

- ① たて15cm、横20cmの長方形の紙があります。
できるだけ大きな正方形を敷き詰めるには、1辺が何cmの正方形を使えばよいですか。

式または考え方：15と20の最大公約数を求める

$$15 = 1, 3, 5, 15$$

$$20 = 1, 2, 4, 5, 10, 20$$

$$\text{公約数} = 1, 5 \quad \text{最大公約数} = 5$$

答え：1辺が5cmの正方形

- ② 100以下の6と8の公倍数をすべて書きましょう。

$$24, 48, 72, 96$$

$$(6 \text{ と } 8 \text{ の最小公倍数} = 24)$$

- ③ ある数は、3で割っても4で割っても2余ります。
このような数のうち、50より大きく100より小さい数をすべて書きましょう。

考え方：3と4の公倍数に2を足した数

$$3 \text{ と } 4 \text{ の最小公倍数} = 12$$

$$12 \text{ の倍数} + 2 = 14, 26, 38, 50, 62, 74, 86, 98 \dots$$

答え：62, 74, 86, 98

チャレンジ：最大公約数と最小公倍数を活用して問題を解こう！